

平成24年度飯綱町社会福祉協議会事業報告

平成24年度は、飯綱町社会福祉協議会が役割と使命を果たすために中長期的展望に立った「社協発展強化計画」と、住民や民間団体が地域福祉課題を解決するために具体的な活動や行動を示した「地域福祉活動計画」の策定を行いました。

特に「地域福祉活動計画」策定にあたっては、策定委員を組織し9月から11月にかけて地域へ出向いての懇談会を15会場で開催し、参加者も300名にのぼりました。この計画は住民参加による策定のプロセスが重要であるといわれており、アンケートと併せ地域住民の意見を十分に反映させた計画策定ができ、その点では大きな成果がありました。近年、社協が催す会議にはとかく特定の関心のある住民にかたよりがちでしたが、広い世代のさまざまな方と話し合いができ、地域福祉推進の新たなきっかけ作りとなりました。

介護保険事業では、4月にグループホーム「わが家」が完成移転し、6月より新規入居者を受け入れながらスタートしました。しかし計画通りに職員が整わず満床になるまでに時間がかかってしまいました。また、通所介護事業では、「ふれあいの園」が利用者の減少に歯止めがかからず、「むれデイサービスセンター」では利用者が昨年より増えたものの介護収入が減額となり、改めて介護保険事業経営の難しさを痛感した年でした。そして介護保険が始まって以来初めて2年連続の赤字となり、抜本的な対策が急務となってきております。国が社会保障費の抑制の方向で進んでいる中で、ますます介護保険事業は経営が厳しくなっていくと考えられます。制度改正の度に、一喜一憂するのではなく先を見据えた事業経営の在り方を構築していく必要があります。

2つの中期計画の策定により、法人運営や地域福祉の課題が明らかになり、それらの解決に向けた具体的な目標も定まりました。計画された実践や活動の一つずつ積み上げ、社会福祉協議会の使命と役割を果たしながら今後の基盤整備を進めてまいります。

1. 社会福祉を目的とする事業の企画・実施

■総合的企画

- 1.ふれあい広場の企画実施 (7/15) 参加者 1,450名
「みんなで 楽しく ふれあい広場」
- 2.福祉フォーラムの企画実施 (2/17) 参加者 73名
「東日本大震災からのつながりレンズを通して見えてきた現場」
講師 大西 暢夫氏 (写真家)
- 3.地域福祉活動計画の策定 (策定委員会4回、アンケート327世帯)
- 4.社協発展強化計画の策定

■高齢者福祉

- 1.一人暮らしなど高齢者の交流事業の開催 (年6回) 参加者延べ 305名
- 2.寝たきり高齢者など介護者の集い (年3回) 参加者延べ 83名
- 3.介護者リフレッシュ事業の開催 (日帰り3回) 参加者延べ 86名
上越市くわどり湯ったり村 (10月) /大町温泉郷 (11月) /小諸市布引温泉 (2月)
- 4.おせち料理の宅配事業 (152食)
- 5.いきいきサロンの推進 (年間延べ人数 5,345名 《開催回数延べ 445回》)
- 6.いきいきサロン全員集合 (連絡調整会) の開催 (年1回) 参加者 84名
- 7.介護用品の斡旋販売事業
- 8.寝たきり高齢者など日帰り希望の旅事業 (年1回 1日間実施) 参加者 17名
メルパルク長野 クリスマスランチショー (内;介護者7名)
- 9.福祉用具の貸出事業 (ベッド8件・車椅子36件)
- 10.老人クラブ連合会への協力

11. 認知症支援事業

- 住民啓発（18会場 参加者 306名）
- 学校啓発（第2小、北部高校）
- 相談事業（専門相談 12回/年 15名 一般相談25回）
- 福祉医療連携事業（3回/年 参加者 124名）
- 認知症あんしん暮らしのパートナー養成研修（21時間 13名）
- 同 フォローアップ研修(3回)

■障害者福祉

1. 身体障害者希望の旅の実施（1泊 京都府 湯の花温泉方面） 参加者 19名）
2. 知的障害者希望の旅の実施（日帰り 新潟県 上下浜温泉方面） 参加者 18名）
3. 身体障害者福祉協会への協力
4. 知的障害者育成会（手をつなぐ育成会）への協力
5. 知的障害者等社会参加推進事業（スポーツおもしろプログラム）（年12回、延べ114名）
6. 共同募金福祉車両貸出事業（18世帯 延べ30回）
7. 自閉症支援施設「あおぞら」の事業への協力

■青少年健全育成及び福祉教育

1. があたく塾の開催
（登録者33名 年8回 主な事業、キャンプ、化石堀り、海釣り等）
2. 高校生ボランティアへの協力
3. 各校の総合的学習の授業への協力（町内小・中・高等学校 11回）
4. 福祉協力校の指定（小学校4校・中学校1校・高校1校）
5. 幼児・児童・生徒との各種交流の促進

■その他

1. 災害援護事業
 栄村仮設住宅への支援（5/16、6/20、8/17、9/22、3/16） 協力者延べ43名
2. 日本赤十字社事業への協力 実績 3,163戸 募金総額 1,633,741円
3. 日赤奉仕団活動への支援
4. 環境活動への支援（アルミ缶プレス、古切手、使用済プリペイドカードなど）
5. 戦没者追悼式への協力（7/18）
6. 遺族会への協力
7. NPOの支援

2. 福祉に関する活動への住民参加のための援助

1. ボランティア活動・市民活動等への相談コーディネート活動
2. 地域防災・救援活動の推進
3. 有償福祉サービスの研究及び実施（登録者数42名、配食サービスで試験【24年度で終了】）
4. 地区懇談会等の開催
5. 広報紙（ふれあいぼけっと）による情報の提供（年12回発行）

3. 福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成

1. 介護サービス提供等に関する調査
2. 各種ニーズ調査
3. 広報紙の発行
4. ホームページによる情報の提供
5. 地域協働による地域福祉推進活動への助成

4. ボランティア及び町民活動の振興（福祉人材育成）

1. ボランティアセンターの運営
2. 各種ボランティア活動への支援
3. ボランティア養成講座（ボランティアスクール）の開催
料理2回、デイサービスボランティア講座1回
4. ボランティアステップアップ講座の開催
食事づくりボランティア研修会 (9/13) 飯綱町給食センター視察
食事づくりボランティア視察研修 (3/4・5) 伊那方面「野のもの」視察
5. ボランティア連絡会への活動支援
6. 先進地・他施設等の交流視察研修
ボラ連視察研修（岡谷市／長野県男女共同参画センター「あいとぴあ」）

5. 保健、医療、社会教育と関連する事業との連絡

1. 医療と介護の調整会議等への参加
2. 民生委員会への出席
3. 公民館事業への協力

6. 共同募金事業への協力

1世帯1,000円（目標）の共同募金の実施 実績 3,208 戸 募金総額 3,036,853 円

7. 介護保険事業

- 訪問介護
- 居宅介護支援
- 通所介護【ふれあいの園・さみずの郷・りんごパーク・むれデイサービスセンター
よってけ家・なごや家】
- 認知症対応型共同生活介護【グループホーム「わが家」】
- 認知症対応型通所介護（共用型）【グループホーム「わが家」】

8. 自立支援事業

- 居宅介護等事業
- 基準該当生活介護【ふれあいの園・さみずの郷・むれデイサービスセンター】

9. 介護予防地域支援事業及び飯綱町委託事業

- 生活管理指導員派遣事業
- 配食サービス事業
- パワーリハビリ事業【介護予防事業受託分・一般高齢者】
- やすらぎ支援事業
- 緊急宿泊事業

10. 福祉移送サービス事業

- 福祉移送サービス事業

11. 福祉サービス利用援助事業

1. 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業） 利用者 1 名
2. 日常金銭管理事業
3. 第三者委員会の設置
4. 福祉苦情窓口の開設

12. その他

1. 生活福祉資金の貸付業務（10 帯、12 資金）